







令和7年10月1日発行(通巻204号) 社会福祉法人同塵会 横浜市笠間地域ケアプラザ



〒247-0006 横浜市栄区笠間1-1-1 TEL:045-890-0800/FAX:045-890-0864 E-mail: kasamacp@orion.ocn.ne.jp

笠間地域ケアスラザ通信









新聞名の『あゆみ』とは、地域の皆様と共に歩んでいこうという思いでつけました。

町内会自治会のご協力を得て回覧させていただいております。

栄区で特殊詐欺が急増中



今年に入り、栄区内での特殊詐欺被害が深刻 な状況です。皆さま、特殊詐欺への警戒を一層 強めて、くれぐれもご注意ください!

神奈川県全体の状況

今年7月末までの神奈川県内での特殊詐欺の認 知件数は 1,381 件と、前年同期の 1,002 件から大 幅に増加しています。被害額も約64億3,300万 円にのぼり、前年の約29億3,400万円から2倍 以上に増加しています。

栄区の被害状況

手口として、息子をかたる犯人から「トイレに現金の入ったカバンを置き忘れた。仕事で今日中にお金が 必要だ」と電話があり、その後、息子の部下を名乗る人物に自宅で現金を渡してしまう「オレオレ詐欺」が 実際に発生しています。

特に栄区では、7月末時点での被害件数が29件と前年の21件から増加。被害額は、前年の約2,800万 円から約3億2,200万円へと、10倍以上に急増しています。中でも「オレオレ詐欺」が15件と多発して おり、被害額も約1億6,100万円に達しています。

また、「電話料金が未納です」という自動音声の電話や、「急に 100 万円必要になったから用意してく れ」といった息子をかたる予兆電話も区内で確認されています。

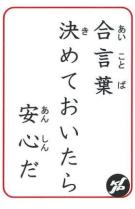
対策について

被害に遭わないために、家族間で合 言葉を決めたり、常に留守番電話設定 にしたりするなどの対策を徹底しまし ょう 。不審な電話があった場合は、す ぐに警察に相談しましょう。神奈川県 警の公式アプリ「かながわポリス」 も、防犯情報の入手に役立ちますので 是非ご活用ください。



「合言葉」で 本物か確認する!

息子や孫から電話が あったら、あらかじめ家族 で決めておいた合言葉や ペットの名前・好物など、 家族しか知らないことを 聞いてください! もし、話題を変えたり 急いでるからと言ったら、 それは特殊詐欺の犯人です! 神奈川県警察



出典:神奈川県警察ホームページ「特殊詐欺被害防止かるた1」の抜粋

https://www.police.pref.kanagawa.jp/kurashi/furikome/mesd0159.html

KasamaCarePlaza

ケアプラザでこのような事業を行いました!

@田立町内会館



7月12日に健康計測会を開催しました!

田立町内会館にて、やすらぎカフェ田立の皆様、笠間地区 保健活動推進員会、栄区役所と連携し、地域の皆様を対象と した計測会を開催しました。

フレイル予防を目的に・・・

加齢に伴って低下しやすい「歩行機能」「口腔機能」「柔 軟性」などを、専用の計測器を用いて客観的に評価。参加者 の皆様には、現在のご自身の状態を知っていただき、今後の 健康維持・介護予防に役立てていただきました。

地域に根差した活動として・・・

今後も町内各地に出向き、より多くの方にご参加いただけ るよう、計測会を継続してまいります。健康づくりの第一歩 として、ぜひお気軽にご参加ください!



大画面で e スポーツ体験会!

皆さま、「e スポーツ」という言葉を聞いた事があるでしょうか?eス ポーツとは、エレクトロニック・スポーツの略でビデオゲーム、コンピ ューターゲームを使った「対戦」をスポーツ競技として捉えているもの です。今、横浜市内でも、年齢や障害に関わらず誰でも参加できるeス ポーツの取り組みが少しずつ広まってきており、横浜市役所で体験会や 大会なども開催されています。





そんな中、笠間地域ケアプラザでも昨年度に任天堂 switch を購入し、 去る7月24日(木)にケアプラザの多目的ホールで体験会を開催しました。 プロジェクターで多目的ホールの壁に映像を投影して、迫力ある大画面 でのゲーム体験会を実施しました。はじめは慣れない操作に戸惑う方もい らっしゃいましたが、徐々に操作にも慣れてこられ、ボーリング、カーレ ースゲームなどを楽しまれました。これからもゲームの種類を増やし、住 民の皆様に気軽に楽しんでもらえる機会を設けたいと考えています。ご興 味のある方は、次の機会に是非、ご参加ください!

笠間連合「納涼盆踊り大会」出店!



8月9日(土)笠間三丁目公園にて、笠間連合町内会自治会の「納涼盆踊り大会」 が開催されました。今年は、例年以上に多くの方で賑わっており、ケアプラザも 毎年恒例の模擬店出店で地域の皆さまと楽しく交流させていただきました。



KasamaCarePlaza



施設協力医コラム

けい内科クリニック大船 院長 下田 圭一 先生

「健康診断から分かること・・・」

健康診断は、単なる年中行事ではありません。私たちの体の「今」を知り、未来の健康を守るための大切な 手段です。忙しい日々の中で、体の不調を見過ごしてしまうことは少なくありません。しかし、健康診断はそ の「見えないサイン」を拾い上げ、病気の予防や早期発見につなげてくれます。

まず、健康診断では血液検査や尿検査、心電図、胸部X線などを通じて、生活習慣病の兆候を把握できます。 例えば、血糖値やコレステロール値、血圧が高ければ、糖尿病や動脈硬化のリスクがあることが分かります。 これらは初期段階では自覚症状がほとんどないため、診断を受けなければ気づかないまま進行してしまうこと もあります。

また、健康診断は「自分の生活を見直すきっかけ」にもなります。検査結果を見て、食生活や運動習慣を改 善しようと考える人は多いでしょう。医師からのアドバイスを受けることで、具体的な行動に移すことができ るのも、健康診断の大きなメリットです。

さらに、がん検診などのオプション検査を受けることで、重大な病気の早期発見にもつながります。特に日 本では、肺がんや胃がん、大腸がんの罹患率が高いため、定期的な検査が推奨されています。子宮がん、乳が んなど女性特有のがんも同様です。早期に発見できれば、治療の選択肢も広がり、予後も良好になる可能性が 高まります。

一方で、健康診断の結果に一喜一憂するのではなく、継続的な健康管理の一環として捉えることが大切です。 「異常なし」と言われても、それは「今の状態が良好」であるというだけで、未来の保証ではありません。逆 に、要再検査や要治療と判定された場合も、早期に対処できるチャンスと前向きに受け止めることが重要です。 健康診断は、体の声に耳を傾ける貴重な機会です。結果を受けて何をするかが、私たちの健康寿命を左右し ます。年に一度の診断を「面倒な義務」ではなく、「自分への投資」として捉え、より良い生活への一歩を踏 み出しましょう。

横浜市が実施しているけんしんは、

 がん検診 ② 特定健康診査 ③ 横浜市健康診査 の3つです。

① がん検診 肺がん・大腸がん・胃がん・乳がん・前立腺がん・子宮頸がん



40~74歳の方 ※

横浜市国民健康保険に加入している

問診、身長・体重・BMI・腹囲・血圧・血液検査 (脂質、血糖、肝機能、腎機能、尿酸)、尿検査

③ 横浜市健康診査

後期高齢者医療保険へ加入の 75歳以上の方等

問診、身長・体重・BMI・血圧・血液検査(脂質、 血糖、肝機能、腎機能、尿酸)、尿検査

※ その他の健康保険に加入されている方は、各保険者にお問い合わせください。







